

ユーザーが電話口でパニックにならず、かつ店舗側も「これさえ聞ければ準備ができる」という項目を整理していますので\*\*『安心電話予約チェックシート』\*\*を印刷もしくはPDF ファイルをダウンロードして店舗への確認事項として保存して下さい。

ケア・リフレ予約用：安心電話チェックシート（5つの確認項目）

① お身体の状況（店舗側が準備を整えるため）

まずは、スムーズな施術のために必要な範囲で伝えます。

お身体の不自由な箇所：「左半身が動きにくい」「足に麻痺がある」など。

移乗（ベッドへの移動）について：「自分一人のできる」「少し支えがほしい」「全介助が必要」など。

体位の制限：「仰向けが苦しい」「この姿勢は痛む」といった、避けてほしい姿勢。

② 補助具や装具について（環境を整えるため）

店舗のスペースや衛生面の配慮を確認します。

車椅子のタイプ：「手動」か「大型の電動」か。（入り口の幅を確認するため）

装具の有無：「カテーテル」「ストーマ（人工肛門）」「呼吸器」などを使用しているか。

筆談・コミュニケーション：「耳が聞こえにくいので筆談希望」「ゆっくり話してほしい」など。

③ 介助の範囲（どこまで手伝ってもらうか）

どこからが有料オプションになるか、または対応不可かを明確にします。

脱衣・着衣：「自分でする」か「手伝ってほしい」か。

トイレ・清拭：入室前後のトイレ介助や、施術後のシャワー・清拭の補助が必要か。

④ 待ち合わせ・入店について（場所の確認）

待ち合わせ方法：「車椅子なので車まで迎えに来てほしい」「目印の場所で待ち合わせたい」など。

付き添いの有無：介助者が同行し、部屋の前（または中）まで付き添うかどうか。

⑤ 料金と時間の最終確認

コース内容：「〇〇分コースで、料金は総額いくらか」

追加料金の有無：介助補助料や指名料、出張料などが含まれているか。